

令和8年度 小学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」実施要項

1 趣 旨

本県児童の運動習慣の育成や体力向上を図るために、各学校の実態に応じて体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間帯に、仲間と楽しく集団で協力し合いながら運動に取り組むことにより、好ましい人間関係や社会性を育成し、積極的に外遊びや運動する機会を奨励する。

2 対 象

県内の公立小学校、義務教育学校（前期課程）の児童とする。

3 実施期間

各学校の実態に応じて、実施する（年間を通して実施可）。

4 実施種目

| 種 目 | 学 年 | | |
|----------------------------|-----|-----|-----|
| | 低学年 | 中学年 | 高学年 |
| 10人でチャレンジ！ (10人で連続長縄跳び) | | ○ | ○ |
| 長縄エイトマン (長縄8の字連続跳び) | ○ | ○ | ○ |
| レッツ短縄跳び (みんなでいっしょに短縄跳び) | ○ | ○ | ○ |
| 一輪車でGO！ (一輪車リレー) | ○ | ○ | ○ |
| 馬跳びピョンピョンピョン！ (連続馬跳び) | ○ | ○ | ○ |
| 2人でさっさっ (手つなぎ横とび) | ○ | ○ | ○ |
| のばしてコロコロ | ○ | ○ | ○ |

5 記録の申告等

- (1) 申告の対象となる実施期間及び各市町村教育委員会への報告期限

| 申告期 | 申告の対象となる実施期間 | 各市町村教育委員会への報告期限 |
|------|---------------------------|-----------------|
| 7月時点 | 令和8年4月13日(月)～令和8年7月17日(金) | 令和8年7月24日(金) |
| 年間 | 令和8年9月1日(火)～令和8年12月18日(金) | 令和8年12月25日(金) |

※ 今年度から申告期を「7月時点」、「年間」の申告に変更する。

※ 原則として、報告期限を過ぎてからの申告は認めない。

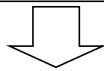
- (2) 記録申告の方法

記録の申告は、各学校に配布される「令和8年度小学校版『体力アップ！チャレンジかごしま』記録入力ファイル」（エクセルデータ）（※以下、「記録入力ファイル」と示す。）に入力する。「記録入力ファイル」のシートの順番を変えたり、シートを削除したりしない。

(3) 申告等に係る留意点

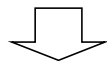
ア 各市町村教育委員会

○ 小学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」を実施するか否かに関わらず、各学校に、記録入力ファイルを配布する。



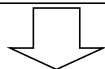
イ 各学校

○ 実施後、体育主任等の記録者が、関係学級の記録を集約し、入力する。
(7月時点、年間、各1回ずつ)
○ 入力後に学校名、学級名の記入漏れや記録の申告ミス等がないかを確認し、各市町村教育委員会に提出する。(ファイル名の【〇〇小学校】の〇〇に学校名を記入)



ウ 各市町村教育委員会（鹿児島市教育委員会を除く）

○ 各学校から提出された記録入力ファイルの内容（申告記録等）について確認し、間違いがある場合は修正する。
○ 各学校から提出された記録入力ファイルをデータで教育事務所に提出する。

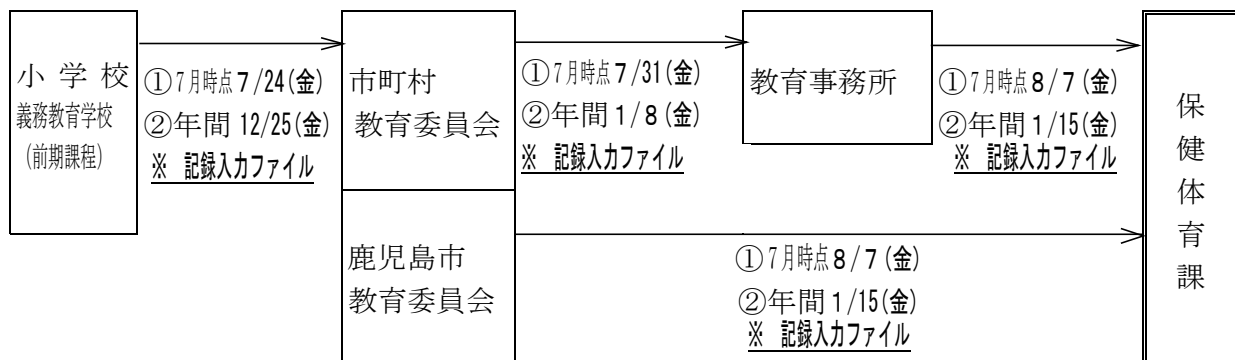


エ 各教育事務所（鹿児島市教育委員会）

○ 各市町村教育委員会（鹿児島市教育委員会においては各学校）から提出された記録入力ファイルの内容（申告記録等）について確認し、間違いがある場合は修正する。
○ 各市町村教育委員会（鹿児島市教育委員会においては各学校）から提出された記録入力ファイルを市町村毎にフォルダに整理してデータで保健体育課に提出する。

(4) 記録入力ファイル等提出の流れ

※ 事前に市町村教育委員会が、記録入力ファイルを各学校へ配布



6 記録及び学校賞等の公表並びに表彰

(1) 公表

申告された各種目の記録については、9月末までに「7月時点のランキング」、2月末までに「年間ランキング」として鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。また、学校賞等については、3月中旬までに鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。

(2) 表彰

| 項目 | 内容 |
|-------|--|
| 学校賞 | 取組が積極的な学校に対し、申告状況や記録、学校規模等を考慮し、10校程度選定する。 |
| 特別賞 | 3年連続で学校賞を受賞している学校が、4年目に学校賞を受賞する基準に該当する場合に選定する。 |
| 記録認定証 | 各学年、各種目の上位10位まで認定証を配布する。 |

7 実施上の留意事項

- (1) 教職員の共通理解のもと、体力向上に関する年間活動計画等に位置付けるとともに、組織的・計画的に実施する。
- (2) 公式記録は、教職員が立ち会って実施・確認されたものとする。
- (3) 実施種目や方法、ルール、留意事項等を児童に十分周知させる。
- (4) 体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間を利用して実施する。
- (5) 実施に当たっては、準備運動、活動時の天候、活動場所、参加者の健康面、安全面に十分留意する。
- (6) 実施については、学級単位とし、全員が行うこととする。ただし、けがや病気等の理由で参加できない児童がいる場合は、記録測定の補助や見学等、状況に応じて参加方法を工夫して対応する。
- (7) 複式学級については、複式学級での申告とする。例えば、第3・4学年複式学級の児童を3年と4年に分けて、別々に申告することはできない。
- (8) 異学年でチームを編成する場合は、上学年のチームとして記録を申告する。
- (9) 学校規模に応じて、種目を選択して挑戦する。ただし、全種目に挑戦してもかまわない。
- (10) 今年度から、前期の申告を「7月時点の申告」、後期の申告を「年間の申告」に変更する。年間の申告については、1年間、取り組んできた全ての種目の一番よい記録（7月時点の申告も含む）をシートに記載する。

※ 年間ランキングは、「年間の申告」を基に集計する。年間の申告を行わなかった学校は、年間ランキングに入ることはない。7月時点の申告後、取組を行わなかった学校も必ず「7月時点の申告」の記録を「年間の申告」として提出する。